

坂下高校 入学式

4月8日(月)、坂下高等学校入学式が挙行されました。地域探究科39名、福祉科5名、計44名の生徒が新たに坂下高校生となりました。学校長による式辞では、『「人との関わり」「好き」を見つける』ことを心に留め、積極的に地域の方々と関わり、新しいことに挑戦する中で自分自身を高め、進路決定に繋げてほしい』との願いが伝えられました。岐阜県で唯一の「地域探究科」は本年度で第1学年から第3学年まで揃いました。また、「福祉科」は東濃地区唯一の学科として専門性を深めていきます。今年度も地域の皆様との交流を大切にしながら活動をしていきたいと思ひます。



坂下中学校 始業式

4月8日(月)、坂下中学校始業式が行われました。新しく着任した久野智治校長先生からは、『たくましさのある学校をつくろう』という言葉が生徒へ投げかけられました。羅針盤として、①「どんな自分になりたいのか」②「節目を大切に」③「今どちらに向かうのが的確なのかを判断する」ことが示されました。たくましく歩み続ける中で、一人一人が輝く瞬間が今からとても楽しみです。

坂下中学校5本柱の一つ「合唱」の取り組みも始まりました。今年度は、5本柱を通して、自分自身をどこまで磨き高めていけるのか、挑戦の年でもあります。



さかしたタイムズ

ときめき・かがやき・つながる さかした

第223号

坂下小学校 入学式

4月9日(火)、新一年生34名を迎えて、入学式を挙行しました。朝からの大雨も、新入生の門出を祝うように回復し、式が始まる頃には青空が顔を見せ始めました。最初は緊張でこわばっていた表情も、マペットの「わに博士」から、『「わ」はわくわく勉強できる場所』『「に」はにこにこ笑顔で生活できる場所』と坂下小学校のすてきなところを教えてもらおうと、きらきらの笑顔に。校長先生からは『すてきな挨拶を大切にしていこう』とお話ししていただき、児童代表の6年生からは『困ったことがあればお兄さんお姉さんに頼ってね』と優しい言葉をもらいました。

体育館での入学式を終えた後、教室に戻って担任の先生から一人ずつ名前を呼ばれると、元気に返事をしていました。時には、お友達ががんばって返事ができるように、応援する声もありました。お友達と仲良くがんばる新一年生の坂下小学校での生活が楽しみです。



▲ 児童代表と、新一年生

坂下小学校 始業式

4月8日(月)、坂下小学校203名と9名の新しい先生を迎えて新年度がスタートしました。新しい教室では、期待とやる気にあふれたすてきな笑顔がたくさん見られました。担任の先生の発表に、驚きの声と歓声が上がりました。学級開きでは、担任の先生からの言葉を聞きました。先生は1年間大切にしたいことを、熱意をもって丁寧に子どもたちに伝えました。子どもたちも先生の思いを、目を輝かせながら真剣に聞き、新しい1年への期待を膨らませていました。



やさかこども園 入園式

4月8日(月)、やさかこども園の入園式が行われました。新入転入園児17人を迎え、93人の子どもたちで、にぎやかに新年度が始まりました。新しい環境に不安で、園に来る時には泣いてしまっても、みんなで運動をしたり、散歩に出掛けたりするうちに、笑顔になります。散歩の時間に子どもたちがヨモギやつくしを摘んで来てくれて、春を感じています。今年度も子どもたちと一緒に楽しい活動をいっぱいして、やさかこども園を大好きになってもらいたいです。



モギやつくしを摘んで来てくれて、春を感じています。今年度も子どもたちと一緒に楽しい活動をいっぱいして、やさかこども園を大好きになってもらいたいです。

坂下中学校 入学式

4月9日(火)、坂下総合体育館において、令和6年度坂下中学校入学式を挙行しました。今年度は、40名の生徒が坂中生の仲間入りをしました。新入生代表の加藤璃桜さんは、『「あいさつ」「学習」「仲間関係」の3つにチャレンジし、笑顔で学校生活を送りたい』と力強く語りました。

坂下中学校には「授業」「あいさつ」「合唱」「掃除」「読書」という5本柱があります。これらを経験して心を磨き、たくましさ身に付け、坂中生の合言葉である「超升先輩」を体現する頑張り今後の学校生活で期待します。



▲ 新入生代表あいさつ

《5月の主な行事》

日	曜日	行事名	時間	場所
15	水	行政・人権相談	13:00~15:00	坂下総合事務所第2庁舎
20	月	いきいき元気教室	13:30~14:30	坂下公民館
24	金	定例区長会	13:30~	坂下総合事務所第2庁舎
		献血(400ml限定)	14:00~16:00	あおぞら
30	木	やさか地区農業委員会	9:00~	坂下総合事務所
		農地相談	9:30~	

ごみの収集日

燃えるごみ	毎週月・木曜日	燃えないごみ	5月1日(水)
資源・硬質ごみ	5月8日(水)	大型ごみ	5月17日(金)
有害ごみ	5月の収集はありません		

慶弔のお知らせ

3月11日から4月10日の坂下総合事務所への届出分

●ご逝去	敬称略
吉村 道明 (86歳)	相 沢
安江 謙一 (78歳)	上 外
加藤 保廣 (82歳)	握

人口と世帯数(令和6年4月1日現在)

人口	4,028人(前月比16人減) 男1,953人、女2,075人
世帯数	1,650世帯(前月比2世帯減)

編集・発行

中津川市 坂下総合事務所
電話 0573-75-2111
FAX 0573-75-4704
Mail sakashita-office@city.nakatsugawa.lg.jp

がん検診・特定/30代健診のお知らせ 定員があります。予約はお早めに!

会場	日にち※	時間	胃	大腸	前立腺	肝炎	子宮	乳	特定/30代
坂下総合事務所 ・第2庁舎	7月3日(水)	午前	○	○	○	○	○	○	○
	9月7日(土)	午前	○	○	○	○	○	○	×
	11月12日(火)	午前	○	○	○	○	○	○	○

■がん検診 1項目 700円 ※2週間前までに予約が必要(定員になり次第締切り)
■特定/30代健診 500円 ※3日前までに予約が必要(がん検診も希望の方は2週間前まで)

今年度から『特定/30代健診』と『がん検診』が同時に受けられます!!

※坂下総合事務所以外にも市内各会場で受診できます。
※がん検診を予約された方には、検診日の1週間前までに予診票や検査キットとともにご案内をお送りします。
※特定健診の対象者は、中津川市国民健康保険に加入中の年度末年齢30~74歳の方です。詳細は4月下旬に郵送のご案内をご覧ください

※Web予約もご利用ください(24時間受付可能)⇒



申込/問い合わせ
坂下健康福祉会館「あおぞら」
☎70-1016

新区長会長就任のごあいさつ



4月より区長会長の大役を務めます。古谷 慎悟です、宜しくお願い致します。
私は、22歳の時にこの坂下地区に参りました。それから今年でちょうど30年になり、来た当時の人口は5,939人。又当時お店の数も多く、コンビニ、寿司屋、旅館にパチンコ店もありました。

そして何よりも坂下病院があり、年に一度の町を挙げた町民運動会や卓球大会など様々な催し物もありました。あれから30年、人口は減り、お店も減り坂下病院は診療所となり、その診療所さえもこの先どうなってしまうのか…。

少子高齢化も進み今現在の人口は4,000人を割り込むところまで来ています。私の恩師である方からいつもこう言われておりました。『慎悟、何かを変えたいと強く願うなら、己が一步でも二歩でも足を踏み出さなければ何も変わらないんだ。話すら聞いてもらえないんだ。』とその言葉を深く胸に刻み、大役に挑んで参ります。今年度は様々な事に挑戦し、坂下を盛り立てて行くと同時に地域活性化をまちづくり協議会・やさか観光協会と地域づくり委員と共に取り組んで行き、区長会運営につきましては自治会長の皆様の協力を得ながら進めて参ります。そして何よりも坂下診療所の民営化を何としても実現して頂く為に、市及び市長へ強く要望していき、子どもから高齢者まで安心安全に暮らせる町づくりに努めて参りますので、これからも区長会の活動へのご理解、ご協力、ご支援をお願い致します、ご挨拶とさせていただきます。

令和6年度より区長会通信を坂下タイムズでお知らせします

中津川市区長会連合会

令和6年能登半島地震災害義援金募集結果(坂下地区)

自治会名	金額(円)	自治会名	金額(円)
新町	30,000	高部二	10,000
宮前町	30,000	握	15,500
駅前	47,000	下外	10,000
上鐘一	38,100	中外	20,000
松源地	70,500	上外	32,000
樋ヶ沢	10,000	矢淵	45,000
島平一	10,000	赤田	10,000
島平二	54,800	大門	30,000
新田	33,000	時鐘	23,000
高部一	50,388	上野	37,500
		計	606,788

ご協力 ありがとうございます。

ご寄付をいただきました。

4月9日(火)、坂下老人保健施へ
200,000円(寄付者 匿名希望)
おかげさうございました。

400ml献血にご協力をお願いいたします!

日時: 5月24日(金) 14時~16時受付
場所: 坂下健康福祉会館「あおぞら」

※ご協力いただいた方には美濃坂下ライオンズクラブ様より卵のプレゼントがあります。

今年度は、4名の区長が交代します。

- 1区 松田 学さん
3区 野村 和正さん
6区 松井 伸夫さん
10区 糸魚川 信二さん

3年間お疲れさまでした。

新区長は、

- 1区 松井 邦昭さん
3区 宮澤 薫さん
6区 三浦 誠さん
10区 古田 静昭さん です。

よろしく申し上げます。

★坂下地区区長会 重点課題★

1. 「坂下診療所の民営化実現」に向け、関係団体と連携し、粘り強く要望していきます。
2. 令和5年度に引き続き「やさか地域の活性化」に取り組みます。
3. 「地域防災活動」にも力を入れていきます。

今年度も、区長会活動にご理解、ご協力をお願いいたします。

坂下総合事務所職員異動のお知らせ

【異動】 よろしく申し上げます 主任主査 養島 安奈 (神坂事務所より・4月1日付)

【退職】 お世話になりました 主査 吉村 和典 (3月31日付)

郷土文化財紹介

＜坂下の用水物語 1 江戸時代以前＞

戦国時代の苗木領は、苗木城を拠点として遠山友忠、友政親子が治めていました。秀吉の軍勢に攻められ苗木城を追われてしまいます。徳川家康の傘下に入り生き延びることができました。天正10年より慶長5年まで18年間徳川軍としてあちこちします。この間苗木領は豊臣方の領分で苗木は関氏、福岡、下野、上野、坂下は遠藤氏が治めました。上野国(こうづけのくに、群馬県)館林にいた遠山親子は1600年関ヶ原の戦いの折りに家康より苗木領安堵(あんど)の保証を得て木曾から東美濃の地で奮闘し苗木領を取り戻しました。苗木領1万521石余を家康から拝領し、ここに新しく苗木藩が誕生しました。この拝領高に占める村々の石高を表にすると表1のようになることを、苗木遠山史料館調査員千早さんから教わりました。驚くことに坂下村は2番目の石高を示しています。どのように田畑開発が進められてきたのでしょうか。

地形的には木曾川が造った河岸段丘が耕地の大半を占めています。阿寺断層活動により大巻地内で木曾川が大きく流れを変えたことにより、その段丘が多く残ったのではないかと考えてみました。川上川はやはり断層活動で曲がりながら、その段丘を2つに分けると同時に上流部より狭い段丘を作り木曾川に注ぎ込んでいます。この自然の条件が大きく関わっているように思われます。

集落の形成を古墳時代まで遡り考えてみます。万治屋塚古墳群、椈の湖古墳群、氷坂古墳群、ホヤノキ古墳群、稲荷山古墳に対比させて現在の自治会名で名を挙げると相沢、本郷・樺の木、高部、握、外洞、合郷、松源地あたりに集落があったのではないかと考えられます。これらの集落を中心に少しずつ広がっていったのではないのでしょうか。

その広がり要因の1つに坂下を通った岐蘇路(木曾西古道、東西交流)とひだ道(南北交流)が考えられます。平安時代末から以降全国的に争いの絶えない時代です。その争いの中で多くの人があちこちへ移動しました。また、宗教活動も盛んとなり多くの修験者、山伏らが山野を駆け巡りました。南から熊野信仰、北から白山信仰が入ってきました。十二双社(坂下神社の前身)、樵楽山(しょうらくさん)西方寺、金龍山(きんりゅうさん)三井寺もその状況の中で造られたと思われます。上記交通路の交差点坂下へはかなりの人達が定住したとも考えられます。

坂下の農耕は畑と段丘崖や断層崖の下の湧き水、大沼地を利用した小規模の田であったが、外部からの人の流入で新しい技術も入り用水を造るようになってきたと考えます。川上川、外洞川は共に昔の河床はかなり高かったと思われますので、その上流部では川が利用できたのではないのでしょうか。1、2軒で利用したものでしょう。大門地内川上川上流部、上外地内外洞川上流部には、その痕跡が今もあるのでないかと思われます。このようにして表1に見るように苗木領の中で米所坂下となったと推測してみました。



下写真は、山口椿苑から見た坂下の河岸段丘。最下部西方寺面、その上高部面、最上段松源地面。

郷土文化財保存会会員

はやかわ ひでお
早川 英雄

表1 苗木領の村高(拝領高、表高)

	石高	村名
1	996.2石	日比野
2	972.4石	坂下
3	880.9石	蛭川
4	739.9石	福岡
5	626.0石	黒川
14	255.0石	上野

石高は太閤検地(1582年~1598年)以降取り入れられた税徴収の基礎となる収穫量を表す単位。田畑、屋敷から石高を割り出した。畑の収穫物や屋敷の広さも玄米量に換算され石高に含まれている。

上表は正保3年(1646年)の村々の拝領高であるが、代替わりごとに江戸初期の拝領高が確認され苗木藩終了まで不変であった。

下写真は握地内棚田風景。上から順に湧き水を流し、畦を巡らした。坂下の棚田は姿を消して荒れている。



毎月第3日曜日は「家庭の日」 中津川市青少年健全育成推進市民会議

5月19日

はやね はやおき あさごはん せいかつリズムを ととのえて